木更流	 津工業i	高等!	 専門学校	開講年度	令和03年度 (2		授	業科目	 課題研究		
科目基礎				1 100013 1 100							
科目番号					科目区分	科目区分 専門 / 必修					
授業形態		実験・実習			単位の種別と単位	単位の種別と単位数 履修単位:					
開設学科		電子制御工学科			対象学年		4				
開設期			後期			週時間数		4			
教科書/教	 材										
担当教員			臼井 邦人								
到達目標	票										
1. 研究の 2. 研究内)遂行と勢 容を論り	発表が 文形式	できる. でまとめる	ることができる.							
ルーブリ	ノック			_		_					
				理想的な到達レ	標準的な到達レベルの目安			未到達レベルの目安			
評価項目1				研究計画を立案 することができ	計画に沿って研究を遂行することができる.			計画に沿って研究を遂行できない			
評価項目2	2			研究成果をわかりやすく発表する ことができる. 研究成果を発表できる							
評価項目3				研究成果をわかりやすく論文形式 研究成果を文書にするでまとめることができる.			にするこ	ことができ	研究成果を文詞 ない.	書にすることができ	
			目との関								
準学士課程	程 2(2)	準学士	課程 2(3)	準学士課程 3(1)	準学士課程 3(3) 準	学士課程 4(1)					
教育方法	去等										
概要			各教員の	ちとで研究をおこな	とで研究をおこない,発表会において成果を発表する.また,論文形式で研究報告書を作成する.						
授業の進め	め方・方	法		旨導教員の指示, また連携を取って研究を進める.							
注意点			課題研究 マを知っ そして, ²	では,研究者でもあ て,自分が何を学び そのテーマに対して	5る高専教員のもと が,研究したいかを こ自主的,積極的に	で学生研究をおこ 決めることが大切 取り組むことで,	なってい である. これま	ハく. したた での知識を終	がって,教員の 総合的に知るこ	専門分野や研究テー とができる.	
授業の原	属性・原	覆修_	上の区分								
	=ィブラ-			□ ICT 利用		□ 遠隔授業対応	<u></u>		□ 実務経験の	ある教員による授業	
									•		
授業計画	<u> </u>										
32/2011	1	ί					调ごと	 の到達目標			
後期				研究テーマ説明およびテーマ決定			教員によるテーマ説明およびテーマの決定をおこなう				
	3rdQ										
				研究実施			計画に沿って研究を遂行できる.				
				研究実施				計画に沿って研究を遂行できる。			
				研究実施		計画に沿って研究を遂行できる。					
				研究実施研究実施			計画に沿って研究を遂行できる。				
				研究実施 研究実施			計画に沿って研究を遂行できる。				
				<u> </u>		計画に沿って研究を遂行できる. 計画に沿って研究を遂行できる.					
				研先美施 研究実施				計画に沿って研究を遂行できる. 計画に沿って研究を遂行できる.			
								計画に沿つて研究を遂行できる.			
	1			研究実施 研究実施				計画に沿って研究を遂行できる.			
				研究実施				計画に沿って研究を遂行できる.			
	4thQ			研究発表準備			研究成果を適切にまとめることができる.				
				研究発表			研究成果を発表できる.				
				報告書作成		研究内容を論文形式でまとめることができる.					
			16週 報告書作成				研究内容を論文形式でまとめることができる。				
評価割合	<u>-</u>						1.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
b i im D i E		報告	<u></u>	発表	相互評価	態度	ポー!	 ^フォリオ	その他	合計	
総合評価割合 50				50	0	0	0	2 /1 J/1	0	100	
		0		0	0	0	0		0	0	
		J				+~	–				
再門的能	h	50		150	10	lo	n		0	100	
專門的能力 分野横断的		50 0		50	0	0	0		0	0	